

# 人と自然 民俗のダイナミズム

平成30年7月  
下旬刊行！

## ―野本寛一全著作目次総覧―

山形健介 編著

A5判・上製カバー・322頁／4500円(税別)

野本が自分の学問の拠りどころにしたのはフィールド、現場である。その民俗学研究は、あえて言えば、「焼畑、生態・環境の民俗学」と名づけることもできるが、その研究対象は広く、フィールド調査から生まれた野本の研究全体を短い言葉で括ることとは難しい。(中略)本書はサブタイトルにもあるとおり、民俗学者・野本寛一の約三十の単著とおもだった書誌への収載論考の目次をそのまま記載し、解説を付すことによって、研究の全容を紹介しようとするものである。野本の民俗学に関心を持つ読者が、目次からそれぞれの接点を見出して、野本の民俗学と出会われる一助となることを試みた。「はじめに」より作成)

### 目次

総説「野本民俗学」の足跡と魅力

#### I 著作

石の民俗／峠／大井川／庶民列伝／石と日本人  
／焼畑民俗文化論／生態民俗学序説／軒端の民俗学／熊野山海民俗考／稲作民俗文化論／言霊の民俗／海岸環境民俗論／近代文学とフォークロア／四万十川民俗誌／山地母源論1(野本寛一著作集I)／栃と餅／神と自然の景観論／民俗誌・女の一生／生態と民俗／山地母源論2(野本寛一著作集II)／地霊の復権／自然と共に生きる作法／自然災害と民俗「個人誌」と民俗学(野本寛一著作集III)／人と樹木の民俗世界(共著)／牛馬民俗誌(野本寛一著作集IV)／季節の民俗誌／民俗誌・海山の問(野本寛一著作集V)／遠山谷の環境と暮らし／生きもの民俗誌

#### II 論考・編著書

畑作の年中行事／あそび／海・山・里・町／日本人の動物観の変遷／日本神話と民俗学／環境の民俗／暑さ寒さの民俗／心意の中の動物／災害の伝承と民俗／生業の民俗／農耕の民俗・畑作／雪のまればと／火と水の信仰／環境観と神観念／木地師終焉記／タニシと日本人／植生と民俗／民具呪用論／遊び／禁伐伝承と入らずの森／伝説からの環境論／真澄絵図から民俗世界

へ／北五島の民俗世界／平地水田地帯の民俗／会津桐の民俗土壌／「なめとこ山の熊」と「金太郎」／十勝・利別民俗紀行／民俗の教育力①④／環境民俗学から見た「遠野物語」／食の民俗事典(編著)／『後狩詞記』のムラから学ぶ／日本の心を伝える 年中行事事典(編著)／大井川流域民俗語彙／天城山隧道／他

#### III 講演・対談

民俗からさぐる／飛驒の山民と生活／老熟者の座標／狩猟民俗粗耕／常民大学運動と民俗学／生業民俗研究のゆくえ／海の信仰環境論／山・森・里の資源利用と文化／きしめんの基層をさぐる／無手勝流フィールドワーク／他

#### 全著作目次の主要用語・語句

野本寛一略歴

#### ◆編著者紹介◆

山形健介(やまがた・けんすけ)

一九四八年生まれ、福岡県出身。  
一九七二年、早稲田大学法学部卒業、日本経済新聞社入社。産業・流通分野の取材、「日経レストラン」編集長、岡山支局長などを経て、一九九九年編集委員。二〇一二年退職。  
現在 筆耕舎代表。著書に『タブノキ』(法政大学出版社)がある。

◎注文はJ-RCOへ FAX03(32664)21177

注文書	
書店印	注文数
大河書房	山形健介編著
人と自然 民俗のダイナミズム	野本寛一全著作目次総覧
ISBN978-4-902417-41-8 C3039 ¥4500E	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-7-8 関山ビル3F TEL03(3288)3354 FAX03(3266)4892
本体4500円+税	

大河書房

TEL03-3288-3354 FAX03-3263-4892  
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-7-8 関山ビル3F  
E-mail:fuji-d@muc.biglobe.ne.jp